

出前授業
レポート

2050信州ゼロカーボンチャレンジ！今年も進行中



「2050 信州ゼロカーボンチャレンジ」とは…

小中学生に、①「2050 ゼロカーボン」とは何か知ってもらう ②家庭でできる温暖化防止アクションに 7 日間トライしてもらう（チャレンジ 1） ③2050 年に向けて今からできることをさらに調べてもらう（チャレンジ 2）プログラムで、今年で 6 年目を迎えます。テキストは当協会で作成。毎年春に改訂し、6 月から協力校を募集し、夏休み前に配布を開始します。普段の授業や家庭学習での活用を想定していますが、**今年度は、特別企画として出前授業を行いました。**

■千曲市立埴生小学校 6 年生(9/11木)／3・4 年生(9/22月)

千曲市の笠井雪子推進員を通じ、埴生小の富田義和先生から依頼をいただいて実現しました。市役所の方も視察に来てくださいり、学校や市と良好な関係を築いている笠井推進員に感謝です(^^)

6 年生は、「発電体験」と「エシカル消費」をテーマとした“特別編”の授業。

発電体験コーナー[写真]には、エアロバイク、各種発電機（風力・水力・太陽光など）に加え、LED・蛍光灯・白熱電球の比較実験器を用意。実際に体験しながら、発電の仕組みや省エネの大切さを学びました。お家で一番使われている照明は「LED」が圧倒的。デコ活が着実に進んでいるようです。



エシカル消費コーナーでは、「環境マークでお買い物 binゴ」に挑戦。「野菜・果物」「魚」「軽食」「お菓子」「飲み物」「文房具」「日用品」の売り場から 1 品ずつ選び、商品について

ている環境マークでbingoをします。平均 3~4 ビンゴなのですが、なんと初挑戦でパーフェクトを達成したグループも！この日は授業参観で、保護者の方々にも一緒に学んでいただけました。

3・4 年生は、初めてチャレンジに取り組みます。

まず、『うんこドリル 地球温暖化 長野県編』でうんこ先生と学習[写真]。その後、チャレンジの進め方を説明し、チャレンジ 1「お家で地球温暖化防止リスト」から自分が取り組むアクションをその場で選んでもらいました。

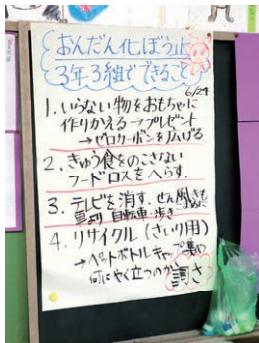
今後取り組むチャレンジ 2「2050 ゼロカーボンへの道」では、「プラスチックごみ」「屋根ソーラー」「おいしい信州ふーど」「環境マーク」「サステナブルファッショーン」から、興味のあるテーマを選んでじっくり学んでほしいです。
皆さんの挑戦を楽しみにしています!!



■飯田市立丸山小学校 3 年 3 組(9/25木)

3 年 3 組は「2050 ゼロカーボンチャレンジ」「うんこドリル 地球温暖化 長野県編」両方に申し込んでくれたクラス。担任の高木佐知代先生から「ゼロカーボン動画コンテスト（長野県主催）にも挑戦する予定なので、『地球温暖化』や『ゼロカーボン』についてしっかり学びたい」との依頼をいただきました。

埴生小での授業から中 2 日、いざ飯田へ トラック



教室で「おんだん化ぼう止 3 年 3 組でできること」という貼り紙を発見。
「きゅう食をのこさない」「リサイクル」といったアクションが書かれていて、視察に来てくださった飯田市役所の方も心されていました。

授業前半はうんこ先生と一緒に『うんこドリル 地球温暖化 長野県編』。バンバン手が挙がります。メタンの温室効果まで学習していることに驚き！

後半はチャレンジ 2 をクイズで深掘り。真剣に考え、積極的に答えてくれました。体操着についている品質表示タグを早速確認する児童の姿も微笑ましい。

ゼロカーボンチャレンジやゼロカーボン動画コンテストの応募に向けて、ヒントや素材を提供できただしようか…。
ご応募お待ちしています!!



長野市センター

親子環境バスツアーフ「温暖化ってなーに！」を開催しました

環境関連施設の見学や自然観察を通して地球温暖化の現状や自然を守ることの大切さを理解し、温暖化防止について自ら考え、行動を起こす機会をつくるため、長野市環境保全温暖化対策課と長野市地球温暖化防止活動推進センター共催の「親子環境バスツアーフ」を9月7日(日)に開催、9家族23名の親子の参加がありました。

最初に、いづなお山の発電所〔写真右〕を訪問。主に北信地域の未利用木材（バイオマス）を活用し、年間約2,800万kWh（一般家庭の7,000世帯分に相当）を発電しています。伐採木や廃木材を原料として発電するためカーボンニュートラルで、また、発電燃焼後の焼却灰も、高炉セメントなどを加えて砂利をつくって林道等の路盤材として有効利用しているとの説明を受けた後、原料置き場や発電設備を見学しました。



午後は戸隠森林植物園〔写真左〕へ。同園ボランティアの会の案内で園内を散策。同園の標高1,200m付近まで生息範囲を広げているニホンジカによって、植物の葉が食べられた痕跡も見ることができました。猛暑や少雨が原因で広葉樹の落葉が早まっているとの説明に、身近なところで温暖化の影響が現れていることを実感できました。



「信スマ」へのご参加ありがとうございました！

長野県センターは県などと共に9月19日(金)から10月3日(金)までの2週間、「信州スマートムーブ通勤ウィーク」(信スマ)を実施、参加事業所数、参加者数とも昨年度を上回る結果となりました。



参加事業所数	190事業所
のべ参加者数	45,134人
うちノーマイカー	10,649人
同 エコドライブ	34,485人
CO ₂ 削減量 (約9,000世帯の1日あたりの排出量に相当)	89.1t-CO ₂



長野県PRキャラクター「アルクマ」©長野県アルクマ

一般会員

株式会社都筑製作所 上小支部
八十二 Link Nagano 株式会社 北信支部
八十二アセットマネジメント株式会社 北信支部

2025年10月6日現在
*敬称略 50音順 法人・団体会員掲載

新会員紹介

賛助会員

株式会社井上	中信支部
スワテック建設株式会社	諏訪支部
株式会社スワロースキー	北信支部
塙田理研工業株式会社	伊那支部
長野県パトロール株式会社	佐久支部
株式会社ミスズ工業	諏訪支部

事務局
だより

人事異動のお知らせ

8月31日付退職

堀池 政史（市センター政策部長）

〔発行元〕 〒380-0835 長野市新田町1513-2 (82プラザ長野)

□「エコシン」は「エコ信州」の略称です

●一般社団法人 長野県環境保全協会

2025年11月11日発行

TEL:(026)237-6620 FAX:(026)238-9780 E-mail:nace@janis.or.jp <https://nace.main.jp/>

●長野県地球温暖化防止活動推進センター

TEL:(026)237-6625 FAX:(026)238-9780 E-mail:nccca@dia.janis.or.jp <https://nccca.or.jp/>

●長野市地球温暖化防止活動推進センター

TEL:(026)237-6681 FAX:(026)237-6690 E-mail:eco-mame@dia.janis.or.jp <https://www.eco-mame.net/>

